

2学期スタート

約40日間の夏休みも8月30日に2学期の始業式を行いました。今年の夏は本当に暑く、プールも使用できない状況の中で、子どもたちはどのような夏休みを送っているのかなと思っていました。まちづくり協議会や区長さんたち、野上駐在所の方などと一緒にあいさつをしながら、夏休みの仕事を抱え、元気に登校してくる子どもたちの顔を見てると少し安心しました。始業式では、夏休みの思い出や2学期の目標を発表しました。親戚の家にいたり、親戚の子どもたちと遊んだり、家族や友だちと遊びに行ったり、地域の行事に参加したり、様々な体験を笑顔で発表してくれました。

また、2学期に向けて、算数の勉強に頑張ったり、修学旅行での平和学習、文化祭やマラソン大会などの行事に頑張りたいといった目標を発表してくれました。

私からは、災害で利用できなかったプールが利用できるようになったこと、運動場が改修できたことなどの話しをしましたが、これらは影でお家の方や地域の方、役場の方などが支援してくれていることと、その方たちに感謝することが大切であることなどを話しました。あわせて感謝の気持ちを表す方法の一つとして、あいさつをしっかりと行うことについても話しました。是非、ご家庭や地域でもあいさつがしっかり出来ているか見てほしいと思います。

時々、「夏休みをもっと短くしてくれれば・・・」といったお話を聞きます。親としての私もそう思うことがあります。しかし、自分自身が小中学生のころを思い出すと、夏休みはちょっとのんびりできる期間で、学校とはちがった体験や遊びができることにワクワクしたものでした。今でも、小学校のころ、授業参観やPTAに来ることが全くなかった父親でしたが、夏休みの工作と一緒に本立てを作ったことを覚えています。夏休みの体験が将来、子どもたちがこの野矢の地で過ごした思い出として心にきっと残っていくと思います。

2学期もしっかりと授業に取り組ませると同時に多くの行事に主体的に取り組ませて行きたいと思います。また、保護者や地域の皆さんにご協力いただくこともありますので、どうぞよろしくお願いします。



九重町立野矢小学校

野矢っこだより

令和5年度

9月1日

第7号

校長 小幡英二



野矢小学校のホームページに写真など多くの情報を載せています。QRコードです。ご覧ください。

9月行事

5日

・つながり学習

15日

・学校公開日

・九重町一斉引き渡し安否確認訓練

16日

・野矢っ子探検隊

20日

・九重町人権講演会

29日

・玖珠郡研究協議会

自分の子どもとどんなルールをつくっていますか？

2学期が始まって約1ヶ月がたちました。子どもたちは、きちんと学校モードとなり毎日元気に過ごしています。最近、少し気になることがあります。時々、家でオンラインゲームをしているような話が出ます。現在のところ、特にトラブルなどは聞いていません。しかし、インターネットの世界は、家に居ながら出歩いている状況とあまり変わりません。ご家庭でパソコンやスマホ、ゲーム機を使うことがあると思いますが、どんな利用の仕方をしているか御存知ですか。私の家庭でも、子どもがスマホなどを利用します。そこで2つの約束をしています。1つめは、夜の9時以降は使用しない。2つめは、自分の部屋に持って行かないということです。また、フィルタリング機能も設定しています。

今の子どもたちは、生まれた頃からインターネットに繋がっていることが当たり前です。私たちが子どもの頃もテレビがあり、家族とチャンネル権争いをしたものです。しかし、パソコン、スマホ、ゲーム機は個人で所有している場合が多いと思います。ですから、争わなくても好きな時間に好きなだけ使用することができます。怖いのはスマホなどの依存症になる場合があるということです。昼夜が逆転し生活が乱れていくこともあります。だからこそ、自分でコントロールできるようになるまでは、親が手助けすることが必要です。また、ネットの世界では簡単に知らない人と繋がることができます。中には悪意を持って繋がろうとしてくる人もいます。

いつかは、自分で責任を持ってパソコンやスマホを使わなくてはなりません。しかし、それまでの間は学校や家庭で、その利用の仕方を教えて行かなければなりません。中には、子どもたちの方が操作に詳しい場合もありますが、その利用の仕方や約束は周りの大人が教えることができるのではないかと思います。是非、ご家庭でも子どもたちとお話をして見て下さい。

令和5年度

9月21日

第8号

校長 小幡英二



野矢小学校のホームページに写真など多くの情報を載せています。QRコードです。ご覧下さい。

野矢っ子探検隊

9月16日に野矢っ子探検隊をしました。今年は、水鉄砲作りとヤマメのつかみ取りを行いました。水鉄砲作りは親子で悪戦苦闘しながら作りあげ、運動場で水をかけあいました。どちらかという親の方が作っている方が多い様子でした。その後、平さんに頂いた、ヤマメをプールに入れてつかみ取りを行いました。子どもたちは、歓声を上げながらヤマメを追いかけていました。ヤマメは塩焼きにして、各家庭で持参したおにぎりと一緒に頂きました。とても柔らかく、ほとんどの子どもが骨まで残さず食べていました。

今回の野矢っ子探検隊は、子どもたちにとって意義深い体験活動になりました。準備をして頂いた研修部の皆さん、ヤマメの寄贈をして頂きました平さん本当にありがとうございました。写真をホームページにアップしています。どうぞご覧下さい。



保護者の皆さまへ

野矢地区の独り暮らしの高齢者の皆さまにプランターを届けて頂きありがとうございました。PTAでも説明しましたが、この取り組みは交流も目的としていますので、9月から10月はじめにかけてもう一度訪問して下さい。もし、プランターのお花を片付けているようでしたら、プランターの回収もお願いします。但し、花が咲いていれば、そのまま差し上げて、回収しなくても良いです。

学校の授業風景は

これまで「野矢っこだより」では行事が中心でしたが、今回は授業のようすを中心にしようと思います。学校では毎日、5時間から6時間の授業が行われています。ご存じの通り、国語や算数をはじめ体育や音楽なども行われています。最近の授業は、知識や技能を修得することから、自分たちで学ぶ力を付けることや習ったことをどのように活用できるかが中心になっています。社会に出てもそういった力が求められているからです。野矢小学校の教育目標が「協働的な学びを通して課題解決に取り組むことができる」となっているのもこういった理由からです。保護者の皆さんがまだ小中学校に通っていた頃、特に中学校では先生が前に立って一人で話しながら黒板に書いていくといったスタイルが多かったのではないかと思います。特に社会などは、日本の県庁所在地や世界の首都をひたすら記憶したり、歴史年表を記憶したりしました。ただし、それが悪いのではなく、その時代は知識の量や正確に物事をこなしていく力が求められていたということです。しかし、今はインターネットなどを活用すればすぐに知識を得ることができます。その得た知識を使いこなしたり、協働して技術開発をしたりする力が求められています。したがって、先生が話すのではなく、子どもたちが話し合いをしながら自分たちで学んでいく授業スタイルに変わっているのです。

野矢小学校でも、話し合いや助け合いの活動やグループ活動を積極的に取り入れて行こうとしています。先日、日田教育事務所訪問でも子どもたちが自ら学んで行けるようにスタイルを取り入れられないか、タブレットの活用を工夫できないかといった意見も頂きました。今後も、教育目標の達成にむけて研究を深めていきたいと思っています。

令和5年度

9月28日

第9号

校長 小幡英二



野矢小学校のホームページに写真の多くを載せています。QRコードでダウンロードしてください。

3年生の算数の授業（学び合いや操作活動を取り入れた授業のようす）



音楽や体育の異学年の学び合い（上級生が下級生に教えることで、自分自身の理解が深まります）



学校の働き方改革

テレビや新聞の報道で、教職員の働き方改革が取り上げられます。大分県では、教員採用試験の倍率が低くなっています。その理由の1つが、教員の働き方改革が進んでいないことにあります。今後、教員の希望者を増やすためにも、働き方改革は大切なことです。働き方改革は、かなり難しい点もありますが、野矢小学校でも取り組みを進めています。2学期は、毎週金曜日に定時（16:50）退庁に取り組みます。緊急時は、校長か教頭が対応しますので、管理職に連絡を下さい。よろしくお願いします。